

IOTタイマーユニット

IOT-T2



タイマーモードと接点伝送モードを搭載したIOTユニット
様々な現場の自動化・省人化をサポートします

特 長

【タイマーモード】

- ・インターネットを利用して、遠隔地から年間のタイマースケジュールの設定が可能です。
- ・2回路それぞれにスケジュールの設定が可能です。
- ・インターネットに接続することで、NTPサーバーによる時刻補正が可能です。
- ・祝日などの特殊日を年間50日まで、1日あたり20ステップの設定が可能です。

【接点伝送モード】

- ・2台の端末間でインターネットを利用して、接点信号を遠隔地に伝送します。
- ・遠隔地への設備異常の報知や、遠隔地からの接点制御が可能です。

【機器監視モード】

- ・ネットワーク上に接続されている機器の通信状態を確認します。異常が発生した時は接点出力を行います。
(最大5台の機器の監視が可能)
- ・ネットワークカメラや通信装置など、回線の監視が必要な時にご使用いただけます。

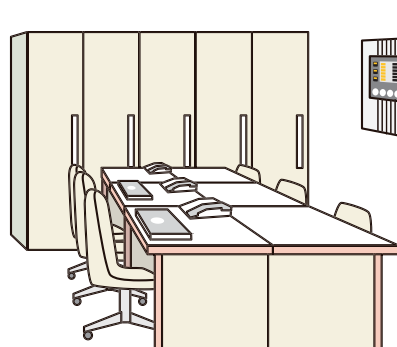
IOT-T2の導入で…**人手不足を解消します!!**

年間タイマーモード

▶省人化

年間のタイマースケジュールを遠隔地から設定できます。
時間の変更、動作設定などを一括管理・変更が可能です。

事例1：タイマースケジュールによる警備システムのセット／解除



7:00 警備解除

21:00 警備
セット



IOT-T2

インターネット

遠隔地

事務所

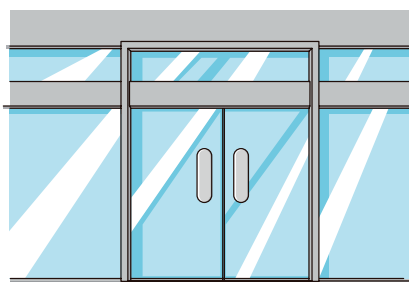
07:00

← 警備解除
← 扉の解錠

21:00

← 警備セット
← 扉の施錠

事例2：タイマースケジュールによる扉の解錠動作



7:00
扉の解錠

21:00
扉の施錠



IOT-T2

遠隔地のPCより
設定変更ができます

※インターネットを利用した遠隔による設定変更には、
固定のグローバルIPアドレス、VPN、またはDDNSサービスなどが必要です

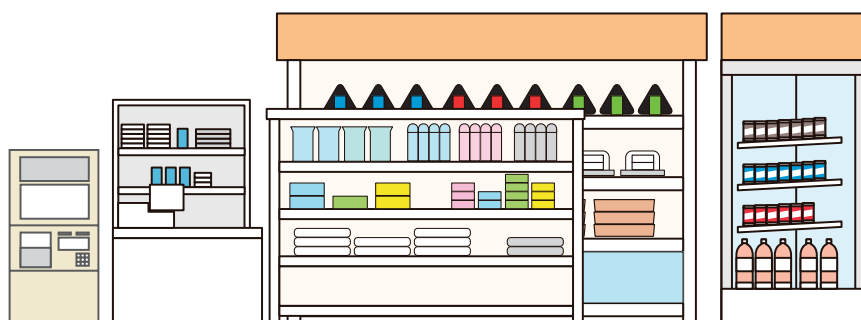


現場へ赴くことなく遠隔操作することで、人員と時間が削減できます！

▶自動化

プログラム設定した曜日の指定時刻に音声報知することができます。
祝日などの特殊日を年間50日（1日あたり20ステップまで）設定が可能です。

只今をもちまして、閉店となります



IOT-T2

- ・月～金：21時閉店
- ・土日：19時閉店

※別途、音声報知器が必要です



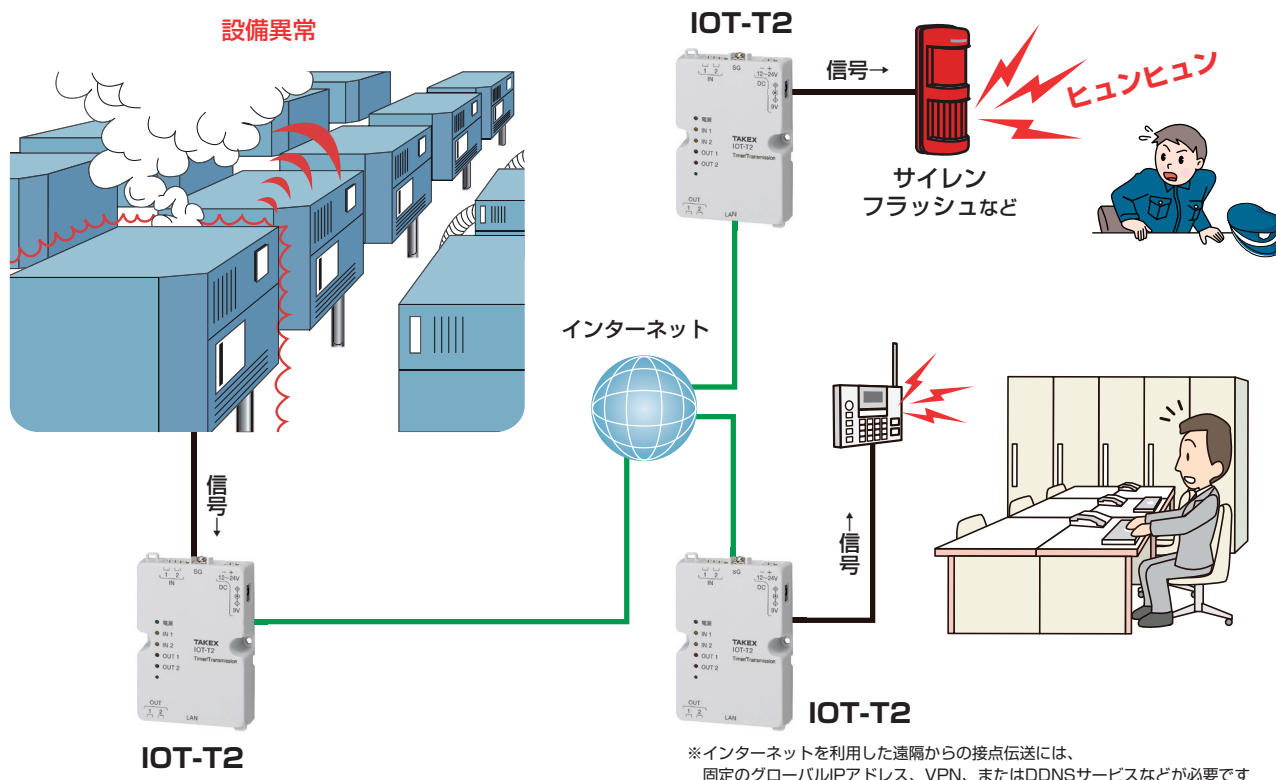
定型アナウンスの自動化で業務削減！

IoT-T2の導入で…業務の効率化をはかります!!

接点伝送モード

▶安全化

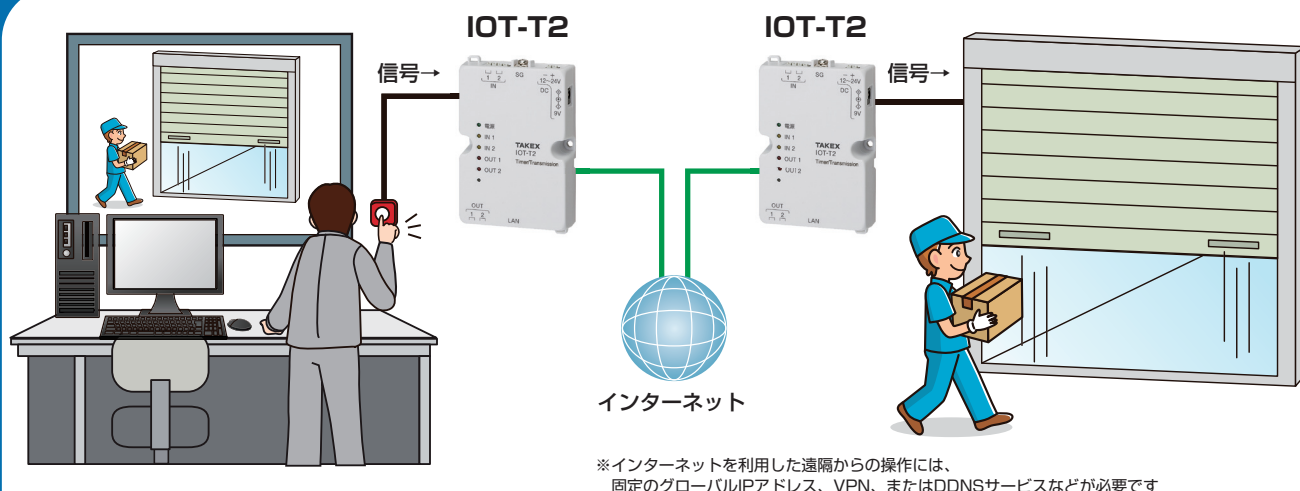
インターネットを利用して遠隔地に異常信号を送ります。
無人現場の安全対策をはかります。



無人現場の異常を遠隔地にお知らせ！

▶効率化

インターネットを利用して遠隔地に信号を送ります。
離れた場所からゲートの開閉ができます。



遠隔地からゲートなどの設備を操作！

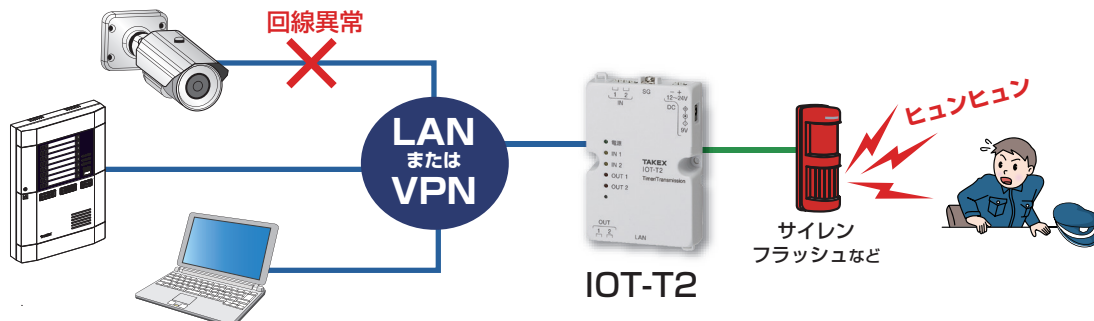
IOTタイマーユニット

IOT-T2の導入で… 日常業務を見守ります !!

機器監視モード

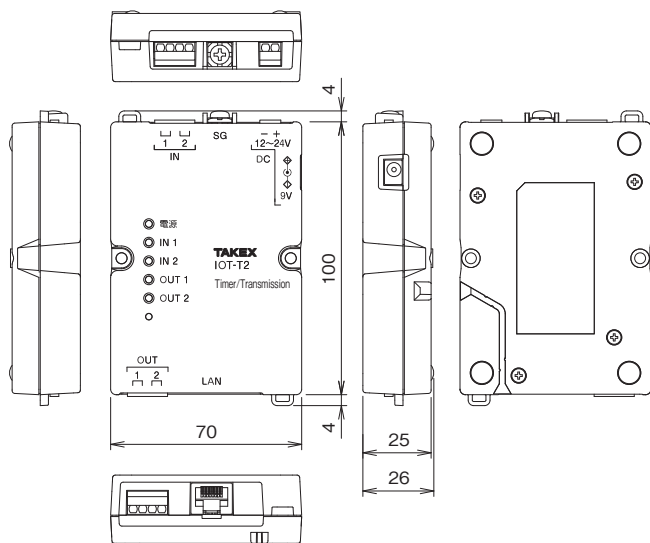
▶ 安心化

ネットワーク内の回線異常を監視します。



ネットワーク機器の確実な運用を実現！

■ 外形寸法図 (単位: mm)



■ 仕様

品名	IOTタイマーユニット
品番	IOT-T2
電源	AC100V±10V: 電源アダプタ DC12~24V (極性あり): スクリューレス端子
	PoE給電: IEEE802.3af 準拠 消費電力: 最大1.8W (電源アダプタ使用時) 最大1.2W (DC12V使用時) 最大1.5W (PoE使用時)
接点入力	端子: スクリューレス端子 (2系統)
	接点容量: DC10V 10mA 以上 1kΩ以下
	接点タイプ: a接点 (N.O.) / b接点 (N.C.) (PC設定で切替) ※1
接点出力	端子: スクリューレス端子 (2系統)
	接点容量: DC30V 1A
	接点タイプ: a接点 (N.O.) / b接点 (N.C.) (PC設定で切替) ※1
LAN インターフェース	RJ45 (10BASE-T / 100BASE-TX、PoE対応)
対応ブラウザ	Google Chrome / Microsoft Edge
動作可能周囲温度	-10~+50℃、湿度条件 20~85% (結露なきこと)
外形寸法	W70×D100×H25mm (ゴム足含む)
質量	約90g

※1 a接点 (N.O.) ……無電圧メーク出力
b接点 (N.C.) ……無電圧ブレーク出力 (電源OFF時はオープン)

■品質保証とアフターサービス■

お客様のご要望にスピーディに対応できる品質保証体制とアフターサービス体制を整えています。

■保守点検■ 本商品の機能を常に正常に保つために日常点検及び定期点検を心がけてください。

弊社商品を安全にご使用いただくため、必ず商品添付の「取扱説明書」をよく確認の上、正しく設置・運用してください。

■おことわり■ 弊社の商品は各種の監視、警戒、報知、起動、威嚇、忌避、制御、護身、ヘルスケア用途などに使用するもので盗難防止器、犯行防止器、災害防止器、環境破壊防止器、人身事故防止器、医療用機器ではありません。万一発生した盗難事故、人身事故、災害事故、環境破壊事故、施工上の不備及び機器のご使用方法の誤り、保守点検の不備、天災地変 (誘導雷サージ含む) などによる事故損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

TAKEX 竹中エンジニアリング株式会社

セスコン事業部

事業本部 〒607-8156 京都市山科区東野五条通外環西入83-1 TEL(075)594-7211(代) FAX(075)501-2085
札幌 (011)281-4641 仙台 (022)268-2411 郡山 (024)962-4310 高崎 (027)327-3981
さいたま (048)653-7531 千葉 (043)202-2551 東京 (03)5805-8081 立川 (042)540-1665
横浜 (045)471-8467 長野 (026)229-8130 静岡 (054)254-8330 名古屋 (052)209-9366
金沢 (076)234-7201 京都 (075)593-3171 大阪 (06)6360-6881 神戸 (078)230-6112
広島 (082)223-1138 高松 (087)821-0025 福岡 (092)471-6245 熊本 (096)387-3911
U.S. 408-747-0100 U.K. 01256-475555 AUS. 03-9544-2477

<https://www.take-ex.co.jp/>

※このカタログについてのお問い合わせは、販売店もしくは、当社にご相談ください。

■販売店名■

●仕様など予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。 ●このカタログの記載内容は2023年11月現在のものです。

CAT.NO.TD 2311・0.6SE139-2